

台風21号接近へ厳戒

さんさんの
鷹の爪の畑

山城・自治体や市民ら対応追われる

休校や休業相次ぐ

非常に強い台風21号が京都に接近すると見込まれる中、山城地域では3日、市民らや自治体職員が、災害を防ぐためあらかじめ休校や休業を決めたり、施設を補強したりする対応に追われた。



防風ネットに支柱を取り付けて補強し、台風に備える利用者ら(京田辺市東)

山城地域では4日、全ての小中学校が臨時休校する。

災害発生に備え、八幡市は洪水時の指定緊急避難場所となる高台の7小中学校の体育館に、水やロール畳などを配備。8月下旬の台



台風接近に備え、懸垂幕を片付ける市職員(城陽市役所)

風20号でアルミサッシの壁が吹き飛んだ宇治市の西大久保小では2日に壁を仮設した。
京田辺市の障害者就労支援事業所「さんさん山城」は、職員や利用者らが農作業をするトウガラシ畑で防風ネットに鉄製の支柱を取り付け、補強した。
観光地も、早めの対応を取った。
宇治市では、市観光協会主催の「宇治川の鶴飼」が4・5日は中止する。

風雨の吹き込みを防ぐため仮設した壁(宇治市大久保町・西大久保小)



平等院は鳳凰堂の正面扉を閉め、4日は内部拝観を取りやめる。状況により、庭園などの拝観中止も検討する。府山城総合運動公園(太陽が丘)は4日、終日閉園。
宇治田原町では、風鈴で境内を彩る「風鈴まつり」が行われている正寿院が4日の拝観